

講道館柔道桂川 孜孜の会・孜孜道場

七夕に願いをこめて 礼節を鍛える練習試合

7/6 日

桂川武道場で、孜孜の会・孜孜道場の七夕練習試合が行われました。まだ対外試合を行ったことのない孜孜道場の門下生たちが、試合中の礼節などを学ぶことに重点が置かれました。

また、桂川武道場の外には七夕の笹が置かれ、「じゅうどうで赤おびになりたいです」など、子どもたちの願いが書かれた短冊がかけられました。



▲願いが叶うよう日々練習に励んでいます。

嘉穂総合高校・桂川中学校

桂川中学校3年生が 嘉穂総合高校で授業体験

7/4 金

桂川中学校3年生が県立嘉穂総合高等学校を訪れ、総合高校の授業を体験しました。参加した3年生123人は、グループに分かれ、総合高校の多様な専攻・コースの模擬授業を受けました。

総合高校の尾崎祥一^{おごさしやういち}教頭は、「せっかく同じ町にある中学校と高校。この授業体験を踏まえ、自分の進路の参考にしてもらえれば」と語りました。



▲地球環境システム科「おいしい野菜の見分け方」の講義を受けた後、総合高校で育てられたトマトを実際に収穫する中学生たち。

春の叙勲受章

元桂川町消防団分団長 安河内氏が春の叙勲受章



春の叙勲で、安河内幸弘^{やすこうちゆきひろ}さん（土居一・73歳）が、瑞宝^{ずいほう}単光章^{たんこうしょう}を受章しました。

安河内さんは、昭和36年に桂川町消防団に入団し、第3分団副分団長、分団長を歴任。47年にわたり消防・防災活動に尽力してきました。井上町長へ受章の報告に訪れた安河内さんは、「消防団は、厳しい部分もあったが楽しかった」と、消防団活動を振り返っていました。



▲瑞宝単光章を受章した安河内さん。

第7回文化連合会フェスティバル

桂川町の文化活動が集結 小学校4年生の参加も

7/20 日

桂川町住民センターで、第7回を迎える文化連合会フェスティバルが開催されました。歌や舞踊、ギター演奏など桂川町の文化活動が集結しました。

特に大きな声援があがったのは、小学校4年生の原彩月^{はらさつき}さんの日本舞踊^{わかくさ}の演目。「若柳流・ふじの会」での日々の稽古の成果を存分に発揮した舞いに、観客からは大きな拍手が送られました。



▲見事な舞いを披露する原さん。